

# 六 郷

○ひとりだちのできる たくましい生徒の育成  
○人権感覚豊かな 思いやりのある生徒の育成

学校便り 1月号  
令和4年 1月19日  
松阪市立嬉野中学校  
校長 山下隆久



## 今この瞬間が未来を創る

新しい年の活動が始まり2週間たちました。本年も本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

見出しの言葉は、年末スペシャルとして放映された「ドラゴン桜2」の最終回で、阿部寛演じる弁護士の桜木建二が生徒の瀬戸輝に言った言葉です。ドラマの中でこの台詞が発せられたとき、闘病生活を送っているある人が「私は病気になる前は、一日一日を丁寧に生きようなんて思ってなかった。でも病気になり、身体が辛くて思い通りにならないからこそ『今この瞬間を精一杯生きることが、未来へとつながる（たとえどんな未来であっても）』と思うようになりましたと語った記事を私は読みました。

さて、あと3ヶ月足らずで今の学年も終わりです。この3ヶ月はあっという間に過ぎてしまいます。重要な学年のまとめの時期です。今までを振り返り、悪かったところは改めて、次の学年に持ち越さないようにしてください。3年生はいよいよ進路決定の時です。卒業までもあとわずかになってしまいました。悔いの残らないよう充実した日々を送ってほしいと思います。



**「悔いのない今を過ごすことが、自分の納得できる未来を創る！」**

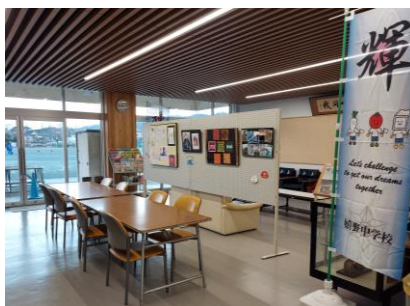
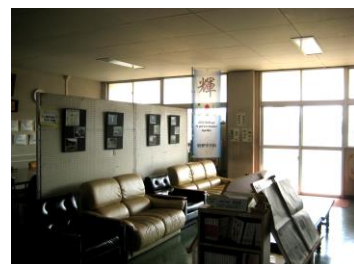
## 新しくなった嬉野中学校ロビー

正面昇降口を入るとすぐにロビーがあります。右上の写真は改修前です。

約40年前の昭和47年に、この学校を設計してくださった東畑建築事務所の人たちは、このスペースで生徒のみなさんが集って語り合いながら、友情やつながる心を育ててほしいという

願いで考えられたと聞いています。とても広々と明るい空間です。下の写真は改修後の新しくなったロビーです。保護者・地域の方々も観に来てください。

これからも保護者・地域の方々の作品を展示させていただけるとありがたいです。



## 嬉野中発信「地域を思う心 広がれ！」

昨年度1月12日の中日新聞で本校2年生が実施する地域学習「わくわく嬉野学」の記事を掲載していただきました。地域の方々の「嬉野が好き」という思う心に触れて、嬉野中学校の私たちも、多くのことを学ばせていただいています。「嬉野学」は今の3年生が始まりで、今年度は2年生が受け継ぎました。

権現前営農組合の松井さん、社会福祉協議会の中西さん・染谷さん、中川新町地域交流センターの鈴木さん、松阪北消防署の山路さん、地域おこし協力隊の高杉さんなど多くの方々との出会いの中で、我が町、嬉野を思う気持ちが強くなります。そして、私たちの住む嬉野を少しでも良くするために今の私たちに何ができるか探究します。今年度の2年生も今の3年生のようにいろいろ探究して、幼稚園児のみなさんに読み聞かせすることを考えたり、嬉野にちなんだ商品開発したりなど工夫しています。

この地域を思う心は、嬉野中発信で地域の方々に広がっているので紹介します。

### 「嬉野中学校区人権フォーラム」西尾館長さんから

劇に一生懸命に取り組む姿と、よく考えられた内容に、大変感心しました。人権は人を大事にすること。まず、自分を大事にして周りの人のことをよく知ろうとし、そして、同じように他者を大事にしてほしい。今日考えたことを家族とも話してほしい。みなさんが人権の大切さを伝えようと取り組んでくれていることを、私も地域の人たちに伝えていきたいと思います。地域の人たちは、みなさんのことを「宝物」と考えています。その思いを込めてみなさんに期待し見守っています。

中原公民館館長で嬉野人権教育研究会の会長をされている西尾仁之さんから伝えてくださったメッセージです。西尾さんには、人権フォーラム実行委員会でお話ししていただいたりアドバイスをしていただいたりしました。「みなさんの伝えようとしていることを、私も地域の人たちに伝えていきます。」という言葉は、西尾さんも一緒に仲間だと感じる、勇気の出てくる言葉ですね。



**あなたたちの思いを私も一緒に伝えていきます！**

### 卒業式をみんなの力で創り上げよう！

卒業式に向けて2年生が思いを込めて式場準備をする伝統があります。1年生は昨年度、花苗を花壇やプランターに植える作業をしました。今年度は、豊地の清水さんや梅本さん、「神ノ木台健康イキイキ仲良しクラブ」の方々に教えていただきながら有志で正面玄関の花植えをしました。毎日の水やりは剣道部が中心になっておこなっています。

1月30日、清水さんに肥料の撒き方を教わります。

